

独立行政法人の制度・組織改革により  
強化される機能

(類型に着目した整理)

## 1. 基本的な考え方

○独立行政法人改革の総仕上げとして、法人の政策実施機能が最大限に発揮されるよう、制度・組織を一体的に実効性ある仕組みとして新たに構築し、我が国の成長に結び付ける。

- ・民営化等が可能なもの、国の判断と責任の下で実施すべきもの等を整理し、それ以外については、事務・事業の内容に応じて法人を類型化し、その類型ごとに最適なガバナンスを構築。
- ・このガバナンスの下、政策実施機能が最も効果的に発揮される組織に再編。
- ・各類型に属さない法人についても、主務大臣の権限強化や内部管理機能の強化等を主たる内容とする共通ルールの下、一定の自律性を持って効率的かつ効果的に政策実施がなされる体制を構築。

## 2. 各類型の法人の果たすべき機能とそれに対応した制度・組織の検討イメージ

### 研究開発法人

#### 【機能】

- ・国家戦略としての科学技術・イノベーション政策の司令塔機能を発揮する戦略本部の下で、関係法人等が国家として優先度の高い重要な施策を実施
- ・研究成果に対する評価を徹底しつつ、政策ニーズに機動的に対応。

－科学技術・イノベーション政策の司令塔機能が強化され、新たな分野に対する研究機能の強化を図るべき等の方針が出された場合に、これまでの独法の体制では、司令塔の指示を受けて的確に対応することができない場合も生じかねない。このため、人材、資金を柔軟に再配分し、我が国の成長に資する研究開発を迅速かつ確実に進める仕組みにすることが必要。

－一つのテーマに関して、基礎研究、シーズ発掘、実用化研究等各段階毎に、別々の法人で研究が行われていることがある。このような場合、個別の研究分野に関して、実用化までの一連の流れを俯瞰することなく研究が行われたり、研究対象に重複が生じたり、研究領域の狭間で重要な研究が抜け落ちるといった問題が生じかねない。急速に変化する環境に対し、限られた資源を有効に活用しつつ的確に研究開発を進めるためには、硬直的な組織を見直し、組織の大括り化等を行うことが必要。

－研究開発に関しては、その成果が現れるまで長期間を有するケースが存在するが、国民の税金を原資とする財政資金を財源とする以上、時代のニーズに則したテーマに関する研究開発が適時適切に行われるようにすることが必要。そのため、中止を含めたテーマの見直し等が柔軟に行えるような仕組みの整備が必要。

#### 【制度・組織】

- ・上記の戦略本部の方針が、施策誘導、資源配分等において、関係法人の業務

運営に反映される仕組みを整備。

- ・ 的確な目標設定・評価に向けて、①国際的動向も踏まえた共通的運用を図るとともに、②学術研究面の評価のための専門家委員会の設置等を実施。また、③行政評価・監視機能等外部の視点も活用。
- ・ その時々の方策ニーズに機動的に対応できる研究開発体制を実現（組織の再編・業務の統合）。

## 文化振興法人

### 【機能】

- ・ 官民間わず、関係者の力を結集し、我が国の多様な文化芸術資産を適切に保全・普及しつつ、国際的な情報発信力を強化。
  - － 一国の負担を増やさない形で、我が国の芸術品の海外への流出等を防ぐとともに魅力ある収蔵品を機動的・効果的に購入等できるよう、民間資金等を活用した仕組みを整備することが必要。
  - － 経営努力により入場料収入等の自己収入を増加させる余地があり、また、こうした取組みは法人の本来的役割である文化芸術資産の普及にも資することから、こうした努力を促していく適切な仕組みについても検討することが必要。
  - － 現在、文化振興を行っている各法人では、管理業務の負担が相対的に大きくなっており、収蔵品の保存等専門的な業務にまで支障が生じかねない状況。このため、できる限り間接業務を効率化し、必要な人材を確保すること等により、着実に事業を遂行できる体制を整備することが必要。

### 【制度・組織】

- ・ 幅広い関係者との意見調整が的確に実施できる重要事項等の審議機関を設置可能とする。
- ・ ①年度を超えて資金を集積し、機動的な収蔵品購入等を可能とする基金の創設、②業務の大括り化を通じ、法人の機能を総合的に発揮することで、資産の有効活用を推進し、国際的な情報発信力を強化。

## 大学連携法人

### 【機能】

- ・ 大学が有する力を十分に引き出すため、公平な評価、適切な入試の実施や良質な学生の確保等を通じ総合的かつ効果的・効率的に大学運営を支援。
  - － 我が国の成長を持続する観点からは、我が国の大学のレベルアップを図り、世界のトップに立ちうる国際的な競争力を有する大学・研究機関の数を増やすことが必要。
  - － そのためには、適切な評価を通じた大学間の競争環境の整備・改善、適切な入学試験の実施による素養ある学生の確保、研究活動への適切な支